

質 問 回 答 書

令和 8 年 9 月 2 4 日

各 位

施行担当課	土木課
-------	-----

工事（委託）名	郷内上橋ほか1 橋補修工事
---------	---------------

設計図書に対する質問事項に対しては、下記のとおり回答する。（各者統合）

No. 1

質 問 事 項	回 答																
表面含浸工、施工代価表 7 号及び 8 号は見積りを採用しているとのことなので歩掛りがわかりませんのでご教示をお願いします。	ご指摘のとおり、表面含浸工、下地処理において見積り数量を表示していない施工代価表を添付していました。 施工代価表 7 号、8 号の歩掛りは下記のとおりです。（添付資料あり） 施工代価表 7 号（100m² あたり） <table><tr><td>土木一般世話役</td><td>2.000 人</td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td>3.000 人</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td>2.000 人</td></tr><tr><td>諸雑費</td><td>8%</td></tr></table> 施工代価表 8 号（100m² あたり） <table><tr><td>土木一般世話役</td><td>2.000 人</td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td>3.000 人</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td>2.000 人</td></tr><tr><td>諸雑費</td><td>10%</td></tr></table>	土木一般世話役	2.000 人	特殊作業員	3.000 人	普通作業員	2.000 人	諸雑費	8%	土木一般世話役	2.000 人	特殊作業員	3.000 人	普通作業員	2.000 人	諸雑費	10%
土木一般世話役	2.000 人																
特殊作業員	3.000 人																
普通作業員	2.000 人																
諸雑費	8%																
土木一般世話役	2.000 人																
特殊作業員	3.000 人																
普通作業員	2.000 人																
諸雑費	10%																

質 問 事 項	回 答
ひび割れ補修工 低圧注入工法について 郷内上橋：注入器具の設置間隔が 250mm（設計） 補修数量 9.6m*4 本＝39 本（設計）なのですが、図面では施工箇所数が 66 箇所あり、1 箇所に対し注入器具を 1 本設置しても足りません。最低でも 66 本、250mm を超える長さででは 2 本以上設置します。 また、郷内下橋においても、69.6m 注入器具 279 本ですが、施工箇所数は 727 箇所です。こちらでも、まったく注入器具が足りません。 注入器具が増えると言う事は、この低圧注入工法であれば注入量のロス分も増えます。躯体に注入される材料の量は変わりませんが、注入器具に残る材料分が全体で考えるとロス量が増えます。 どのようにお考えなのか、ご回答願います。設計の見直しをお願いします。	設計上は郷内上橋、郷内下橋ともに、注入器具の計算は、注入総延長(m)÷設置間隔(m)としています。施工前の現地調査等により、注入器具の配置計画上、必要と認められる場合は、協議を受け付けます。 注入材料の使用量については、岡山県土木工事標準積算基準書に基づき、ロス率を含めて計算し、設計計上しています。